

バーモントカップ 第 24 回全日本少年フットサル大会山梨県予選 兼

第 19 回山梨県少年フットサル選手権大会 大会実施要項

1. 名 称

バーモントカップ 第 24 回全日本少年フットサル大会山梨県大会 兼 第 19 回山梨県少年フットサル選手権大会

2. 主 催

一般社団法人山梨県サッカー協会

3. 主 管

一般社団法人山梨県サッカー協会・フットサル委員会

4. 特別協賛

ハウス食品グループ本社株式会社

5. 日 程

6. <開催日・会場>

1 次ラウンド 1 日目：2014 年 10 月 26 日（日） 8：30～ 塩山体育館

1 次ラウンド 2 日目：2014 年 11 月 8 日（土） 8：30～ 富士北麓体育館

2 次ラウンド : 2014 年 11 月 24 日（月祝） 17:00～ 塩山体育館

決勝トーナメント : **2014 年 11 月 30 日（日）** 16:00～ 昭和総合体育館

7. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「本協会」とする。）に「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ② 前項のチームに所属する 2002 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ① 本協会に「4 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ② 前項のチームに所属する 2002 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

- (3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する

場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
(4) 選手および役員は、本全国大会において複数のチームで参加できない。

8. 参加チームとその数

参加チームは、最多 20 チームとし、その内訳は以下の通りとする。

- (1) シード枠（委員会推薦 2 チーム/連盟推薦 2 チーム）※ 2 次ラウンドより出場
- (2) 一般申し込み 16 チーム

なお、参加チーム数が定数より多い場合は、以下の優先順位をもって決定する。

- (1) JFA フットサル登録チーム
- (2) 委員会主催大会参加チーム
- (3) 先着順

9. 大会形式

(1) 1 次ラウンド：16 チームを 8 チームずつ 2 グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ 1 位・2 位の 4 チームに加え、シードチーム 4 チームが 2 次リーグに進出する。

(2) 2 次ラウンド：各グループ成績上位 2 チームずつ 4 チームが決勝ラウンドへ進出する。

順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。
ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告 1 回 1 ポイント
 - (イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
 - (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
 - (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑦ 抽選

(3) 決勝ラウンド：4 チームによるノックアウト方式で行う。3 位決定戦も実施する。

(4) 上記の試合方式については参加チーム数により変更の場合がある。

10. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

11. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

- ① 大きさ：原則として、32m×16m
 - センターサークルの半径：2.5m
 - ペナルティーエリア四分円の半径：5m
 - ペナルティーマーク：5m

第 2 ペナルティーマーク : 8m

交代ゾーンの長さ : 4m

タイムキーパーの机の前のエリア : ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m

② 守備側競技者のボール等から離れる距離

フリーキック : 4m

コーナーキック : 4m

キックイン : 4m

※コートサイズについては、決勝トーナメントのものとし、予選ラウンドは当該会場に準ずる。

(2) ボール

試合球 : JFA 認定球フットサル 3 号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数 : 5 名

交代要員の数 : 5 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 : 2 名以内

(4) チーム役員の数

3 名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム :

(ア)フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム (シャツ、ショーツ、ストッキング) を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(イ)チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ)フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ)シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ)選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。フィールドプレーヤーは 1 番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ)ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ)その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴 : 靴底は接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。

(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

③ ビブス : 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

④

(6) 試合時間

- ① 1次ラウンド：10分間（前後半各10分間）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間（前半終了から後半開始まで）とする。
- ② 2次ラウンド：12分間（前後半各12分間）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間（前半終了から後半開始まで）とする。
- ③ 決勝ラウンド：20分間（前後半各10分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① 1次ラウンド、2次ラウンド：引き分け
- ② 決勝ラウンド（決勝戦を除く）：PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ③ 決勝：6分間（前後半各3分間）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

12. 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本協会フットサル委員会の委員長とする。

13. 参加申込

- (1) 1チームあたり24名（選手20名、役員4名）を上限とする。
- (2) 申込みはメールに以下の内容を記載し、各種書類を添付しデータ提出した上で申し込む事。
 - ・チーム名（チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。）
 - ・代表者名
 - ・連絡者のメールアドレス（PCのもの）電話番号
- (3) 提出書類
 - ・参加申込書
 - ・フットサル大会登録票
 - ・プライバシーポリシー同意書
- (4) 申込締切日：2014年10月12日（日）午前0：00 申し込み締め切り
- (5) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
- (6) 申し込み・書類提出先
フットサルC種委員長 野口 090-2673-4838
nogt@ybb.ne.jp

14. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し（写真が登録されたもの）を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

15. 組み合わせ

代表者会議において抽選を行い決定する。

16. 参加料

・1次ラウンド、及びシードチームの参加費は、1チーム ¥10,000-

※ ただし、サッカー登録チームはフットサル委員会及びフットサル連盟への負担金として別途各 ¥10,000-が必要となります。

・2次ラウンドの出場チーム（1次ラウンド勝ち上がりチームは、3, 000円を徴収）

・決勝ラウンド出場4チームは、2, 000円を徴収

17. 表彰

(1) 優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。

18. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。

<代表者会議>

2014年10月12日（日）19:30より、小瀬体育館会議室にて実施する。

<マッチコーディネーションミーティング>

1次ラウンド：大会当日、各試合前にチーム間でユニホームの色を調整してください。

2次ラウンド：当日、本部にて各ブロック最初の試合の60分前にすべての試合分のユニホームを決めます。

決勝ラウンド：各試合60分前に本部にて実施する。

19. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

20. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

21. その他

参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。詳細については、本協会ホームページを参照すること。（<http://www.jfa.jp/>）

本実施要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。